

家庭学習ガイドライン (中学校版)

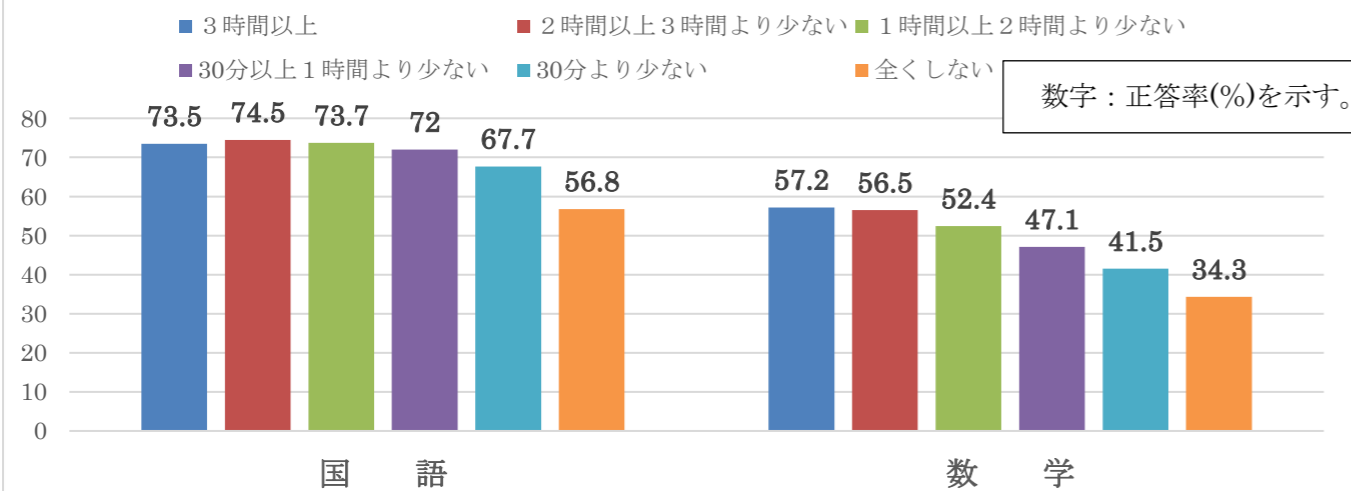
学力の向上は、坂戸市の教育の重要課題の一つです。子どもたち一人一人が「わかった」「できた」喜びを味わい、学習に興味・関心をもち、学力を着実に身に付けるためにも、家庭での学習の取組や規則正しい生活習慣が大切だと考えています。
 お子さんの基礎的・基本的な学力と学習習慣の定着を図るためにも、御理解と御協力をお願いいたします。

家庭学習は学力と大いに関係があります！

家庭学習と学力の関係 (令和5年度全国学力・学習状況調査結果より)

※学校の授業時間以外の学習時間が多いほど成果が出ています。

家庭学習の時間と学力調査正答率の関係グラフ



坂戸市の生徒の家庭学習の様子 (令和5年度全国学力・学習状況調査結果より)

※「坂戸市の傾向」… 家庭学習時間が1時間以上の生徒の割合が全国に比べて高い。また、取り組む生徒と取り組まない生徒の格差が大きい。

選択肢	①3時間以上	②2時間以上、3時間より少ない	③1時間以上、2時間より少ない	④30分以上、1時間より少ない	⑤30分より少ない	⑥全くしない
坂戸市	13.1	24.5	31.4	14.6	7.7	8.4
埼玉県(公立)	13.5	28.4	29.6	14.3	8.2	5.8
全国(公立)	10.3	23.4	32.1	18.0	9.9	6.0

生活のリズムが豊かな学校生活を築きます



学習を支える基盤は、「家庭の生活習慣」です。特に「生活のリズム」が大切です。

いくつかはありますか？ 子どもと一緒にチェックしてみましょう

- 朝ごはん**
 - 子どもは決まった時刻に、起きたり寝たりしている。
 - 「おはよう」「いってきます」「ただいま」「おやすみなさい」などのあいさつを交わしている。
 - バランスのよい朝食を食べている。
- 家庭生活**
 - 学校からの通知等を見ている。
 - 学校での出来事について、子どもと話をしている。
 - 子どもと一緒に読書をする時間をつくっている。
 - 子どもは家事を分担している。
 - テレビやゲーム、パソコン、スマートフォンのルールを話し合って決めている。
- 学習家庭**
 - 勉強する時間を決めている。
 - 勉強するときは、家族もテレビを消している。
 - 子どもは翌日の準備をしている。

子どもの頑張りをほめましょう。小さな変化を見つけ、応援しましょう。

自分の将来のために



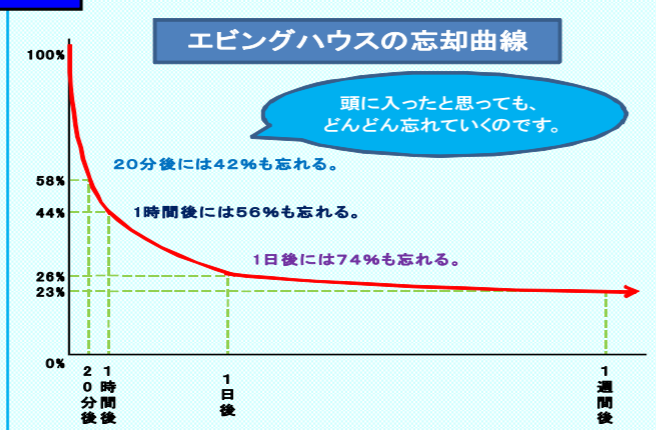
家庭学習を計画的に進めよう！

家庭学習を続けると、集中して学習できるようになります。

家庭学習の計画表をつくろう

復習しないと忘れてしまいます。

- 目標を立てよう。
- 復習の時間を設定しよう。
 <こんな方法もあります>
 - 教科書、ノート、プリントなどを見直してみる。
 - その日の授業内容を復習ノートに書きだしてみる。
 - 授業で、できなかった、わからなかった問題を中心にもう一度解いてみる。



復習をすると、学校で学んだことが、自分の力になります。

- 予習の時間を設定しよう。
 <こんな方法もあります>
 - 明日の授業で学習する教科書のページを読む。
 - 大切なところに線を引き、わからないところに印をつける。
 - わからない言葉、単語などを、辞書で調べる。

予習をすると、授業が楽しくなります。

「わからないこと」がはっきりしていると授業に集中できます。

家庭学習のチェック

家庭学習をチェックしてみましょう。

- 決まった時刻に学習しています。
- 計画表を作成して取り組んでいます。
- 目標を立てて取り組んでいます。
- 落ち着いた場所で学習しています。
- わからない時は、教科書を見たり、他の資料で調べたりしています。
- 得意な教科だけでなく、苦手な教科の学習にも取り組んでいます。



家庭学習が豊かな人生をつくります

「学ぶ力」は、予習・復習することで高まります！

家庭学習の学びのステップ



宿題のあとの学習例

国語

- ◇教科書を音読し、詩や俳句、大事なフレーズを暗唱しよう。(分かる)
- ◇辞書を使って言葉や漢字の意味や読みを調べよう。(分かる)
- ◇既習・新出漢字を学習し、漢字検定にも挑戦しよう。(できる)
- ◇問題集を使って、単元の復習をしよう。(できる)
- ◇教科書の詩や短歌・俳句、古文・漢文などをノートに写し、自分でも創作してみよう。(使える)
- ◇物語や小説、新聞をできるだけたくさん読み、自分の感想をもとう。(使える)

数学

- ◇教科書やノートを見て授業の復習をしよう。(分かる)
- ◇教科書の例題を解いてみよう。(分かる)
- ◇問題集を使って、基本・類似問題を解いてみよう。(できる)
- ◇毎日、計算練習をしよう。(できる) ◇発展問題や応用問題を解こう。(使える)
- ◇身近なことに疑問を持ち、そのことについて調べてみよう。(使える)

「画用紙やキャッシュカードなど長方形の縦と横の長さの比は、なぜ同じなのかな？」

社会

- ◇教科書を読み、わからないところにアンダーラインを引こう。(分かる)
- ◇歴史的分野で、授業内容の時代背景を調べよう。(分かる)
- ◇50以上の国名とその位置、日本の都道府県名とその位置・都道府県庁所在地名が分かるように地図帳で覚えよう。(分かる)
- ◇社会的事象に興味を持ち、進んで調べたり理解したりしよう。(分かる)
- ◇授業で学んだ内容をノートやプリント、教科書、地図帳、問題集等で確認しよう。(できる)
- ◇歴史で学んだ内容を年表で確認しよう。(できる)
- ◇新聞やニュース、インターネットで社会(地理・歴史・公民)に関することを調べよう。(使える)

理科

- ◇教科書を読もう。(分かる) ◇授業で学んだ内容を理科ノートにまとめよう。(分かる)
- ◇用語や公式を覚えよう。(分かる) ◇問題集を使って問題を解こう。(できる)
- ◇実験や観察の結果を整理し、レポートを作ろう。(できる)
- ◇教科書の『自由研究』に取り組んでみよう。(使える)
- ◇地層や天体、気象など、地域の自然を調べよう。(使える)

英語

- ◇教科書を音読しよう。(分かる) ◇単語を調べよう。(分かる)
- ◇単語や基本文を覚え、すらすら言えるようにしよう。(できる)
- ◇問題集を使って問題を解こう。(できる)
- ◇自分の身の回りのことを英語で言ったり書いたりしてみよう。(使える)
- ◇ALTIに聞いてみたいことを英語で書いて、実際に聞いてみよう。(使える)